

問題

次の文章は、日本の地理の特徴を簡潔にまとめたものである。この文章を読み、設問に答えなさい。

日本列島は北西太平洋に位置する弧状列島であり、変動の激しい新期造山帯に属する。国土の約75パーセントを山地が占め、そこから^①流れ出す河川は短く急勾配なため、洪水や土砂災害をたびたび引き起こしている。気候はモンスーンの影響を強く受けており、夏は全国的に高温多湿で降水量が多く、冬は日本海側地域を中心に豪雪となる。さらに国土は南北に長く、周囲を海洋に囲まれているという立地特性に加えて高標高の山岳も各地に存在するため、亜寒帯から亜熱帯まで多様な気候区が分布する。その結果、生態系や自然景観も多様性に富むことが特徴である。

都市は主に臨海平野に立地し、特に関東平野や大阪平野などでは大都市圏が形成され、交通・産業・文化などの中心として機能している。大都市への人口流入は続いているものの、周辺のニュータウンでは人口減少や少子高齢化が進み、地域社会に課題をもたらしている。産業面では、近代以降の急速な工業化によって自動車や電気製品などの世界的企業が育成されてきた。近年はITや半導体関連の投資も拡大しており、高速道路や空港の周辺に工場が建設される動きが見られる。

- (1) 下線部①に関連して、日本列島では洪水や土砂災害とは別に、どのような自然災害がこれまで起きてきたか。日本列島が変動の激しい新期造山帯に属することを考慮したうえで、地形・地質に係る自然災害を1つだけ挙げ、その災害の発地点（地域）、発生時期（時代）、被害の状況などを詳しく記述しなさい。
- (2) 下線部②に関連して、日本海側地域が冬季に豪雪となる原因やメカニズムは何か、モンスーンの影響を含めて詳しく記述しなさい。
- (3) 下線部③に関連して、日本の亜熱帯気候と結びついた特徴的で多様性に富む生態系や景観にはどのようなものがあり、それは主にどこで見られるか、詳しく記述しなさい。
- (4) 下線部④に関連して、大都市周辺のニュータウンにおける人口減少や少子高齢化は、どのような経緯や原因で生じているのか、詳しく記述しなさい。
- (5) 下線部⑤に関連して、北海道の新千歳空港（千歳市）周辺に大規模な半導体製造工場が建設され、話題になった。工場建設にあたり新千歳空港に近い場所が選ばれた理由と、工場の進出により千歳市やその周辺地域に期待される効果について、詳しく記述しなさい。